



展葉期以降は低温で推移し、開花日は、昨年並みとなる予想です。
ふじの落果20日後頃まで黒星病重点防除時期ですので薬剤散布を万全に行いましょう。
凍霜害が見られるため、積極的に人口受粉を行い結実確保に努めましょう。

管内のふじの生態

5月6日現在

調査地点	薬師堂	狼森	小沢	りんご研究所(黒石)	平年
開花日	5/2	5/3	5/4	(5/3)	5/8

人工授粉

一部園地で凍霜害が見られるため、積極的に人工授粉を行い結実確保に努めましょう。
●30℃以上になると発芽率が急激に低下するため、使用する分だけ石松子と混合し、日当たりの良いところに放置しない。
●乾燥剤なしで 室内放置した場合、5日以内なら発芽率は落ちないが、それ以上放置すると使用できなくなります。

薬剤散布

散布量・降雨前散布の実施で黒星病を徹底防除しましょう。

回数	散布量	散布時期	対象病害虫	基準薬剤	1000L 当りの薬量	防除上の注意
3	350L /10a	ふじの落花直後	黒星病・斑点落葉病 うどんこ病・黒点病 ミダレカクモンハマキ コカクモンハマキ	1 ミギワF 4000倍 2 チオノックF 500倍 3 バイオマックス 2000倍	250ml 2L 500g	ふじの落果20 日後頃までの散布間隔は10日間隔です。基準散布後9~10日後に降雨が見込まれる場合は基準防除を前倒しして薬剤散布を行いましょう。
4	420L /10a	ふじの落花10日後頃	黒星病 斑点落葉病 クワコナカイガラムシ ミダレカクモンハマキ	1 ジマンダイセン 600倍 2 スプラサイド 1500倍 3 ネオミクス 250倍	1.67kg 667g 4kg	
5	420L /10a	ふじの落花20日後頃	黒星病 黒点病 斑点落葉病 クワコナカイガラムシ	1 デランF 1500倍 2 サイアノックス 1000倍 3 ネオミクス 250倍	666ml 1kg 4kg	